

月刊反トマホーク通信 No. 8, 9(合併号) 86.7.15

東京都渋谷区渋谷2-5-9 パル青山502 トマ喰い虫社 ☎ 03(498)6095

戦艦「ノルマニア」に対する日本寄港に反対する
○核搭載の有無を確める
○もし、核を積んでないことを確かめられないなら、ニ
ュージャージーの寄港に、あなたが反対することを求
めます。



戦艦ニュージャージーの 寄港を止めるために あなたの出来ること

- チラシをまく、知人にてわたらす
 - リーフレットを出回らせる
 - スライドを使って小集会を開く
 - 首相や知事、市長に要請ハガキを出す
友達にもすすめる
 - 首相あての署名を集める

- ペタンシールを街かどやキャンパスに
- 非核・平和自治体に要請を
- 新聞に投書しよう

□いろんな道具や手引きをそろえました。
詳しくは折込みの「N J N J キャンペーン」案内書に。

あなたも全国運動の会員に

●維持会員（月間会費）

● 参加会員（月間会費）

●通信会員
年間2000円

ニュージャージーはなぜ来るのか

青木雅彦

(トマホーク阻止京都連絡会)



核トマホークが実戦配備されてから丸2年近く経つ。表面的な静かさとは裏腹に、日本の近海では米ソの以前とは比べものにならぬ激しい角逐が水面下で繰り広げられている。その事実をアメリカの側から卒直に語ったのがワトキンス米海軍作戦部長の「海洋戦略」である。昨年末から今年初めにかけて明らかにされたこの戦略は、一口で言えば戦争の初期からソ連の戦略原潜を攻撃し「核バルーンを米側に有利にする」ことにある。報復力である原潜を脅かされるソ連の側は、戦術核を使ってでもそれを阻止しようとする。そこでアメリカはソ連の周りに空母やトマホーク艦を配備して、地上の基地を攻撃する脅しを加えそれを「抑止」する。ワトキンス自身もその「可能性」を認めているように、日本の近海で行われるこの新戦略は文字通りの核エスカレーションに直結するものである。

極東ソ連基地を射程に

このような新戦略のもとで緊迫しきった北西太平洋に、核トマホーク搭載が疑う余地のない戦艦ニュージャージー（以下N.J.と略）がやってくる。艦齡四十三年。朝鮮、ベトナムと侵略戦争のたびに蘇って、その巨大な十六インチ砲で民族解放の闘いに砲撃をあびせってきたN.J.は、レーガンによって、三度、今は中距離ミサイルトマホークを積む動く核基地として復活させられたのである。

N.J.はトマホークを搭載することで、空母以上に内陸部深くの目標を攻撃する能力を手にしたわけだが、普通ただ一隻では行動せず随伴艦を従えて水上打撃部隊（S.A.G.）として行動する。今年の米国防報告はこのS.A.G.を空母機動部隊と交互に西太平洋（日本近海）に展開することになっているが、今回のN.J.寄港がこの計画の一環であることは疑いない。リムバック演習などで明らかのように、海上自衛隊は米空母の護衛をその重要な任務としているが、報道されているように今回のN.J.寄港の際にS.A.G.との演習がウラジオストック沖で行われることになれば、また新たな役割を背負いこむことになる。すなわちN.J.などのトマホーク艦の護衛である。海自が進めていたエイジス艦（一隻二千億円！）の導入計画もこのS.A.G.との共同演習と関係があるだろう。

核トマホークの射程は二千五百km。ソ連本土の基地を射程に收めるためには日本近海に存在し続けることが必要十分である。横須賀や佐世保がN.J.の作戦拠点となることは、その主たる行動海域から考えてごく「当然」である。

海自がN.J.を護衛

「最も脅威度の高い海域での攻勢作戦」とされているとおり、一触即発の核対決の場に新たなエスカレーションをもたらすためにやつてくるのである。なぜ米軍はこのような危険な手段を選択したのか？ワトキンス作戦部長は冷酷にこう答える。核対決を恐れていてはソ連を「抑止」できない。「危険はどちらの側にもある。それが抑止の本質だ。」

レーマン海軍長官の議会証言（1985.2.7）

「昨年、私たちは戦域レベルの核抑止のために核弾頭をもった巡航ミサイル・トマホークの配備を開始しました。それらは、現在、わが攻撃型原子力潜水艦、駆逐艦、それに復投した戦艦（複数）に載っており作戦可能な状態にあります。」（注：当時戦艦は二隻しかなく、それはニュージャージーとアイオワである）

核艦船はこれまでたびたび日本の港に出入りしているのに、なぜ私達はあえて今回の寄港を重大視せねばならないのか？確かに核の持ちこみは、日本政府の大ウソにもかかわらず、残念ながら珍しくない。しかし、これは核搭載が明白な（反トマホーク通信N.7参照）一それもいわゆる戦略核一艦船が、これまでども長い「周知期間」（寄港計画の第一報は「読売」1月5日付）を置いて入港することは、例がない。しかも入港予定日が八十三年の寄港予定日と同じ八月下旬に設定されていることは、作戦上の要請というより、政治的な効果を狙つたものと考えざるをえない。

つまり日本政府に對しては、非核三原則の放棄を内外に公式に明らかにさせるためのセレモニーであり、日本の反核世論に對しては核持ちこみの最大の既成事実をつきつけることで打撃を与えるという意図である。

N.J.は原潜と違いトマホークのランチャ（発射台）が外部からでもはつきりと確認できる。N.J.は第三世界に對しては「ショーリング・ザ・フラッグ」という古典的な砲艦外交の道具であるように、反核世論に對しては「ショーリング・ザ・ランチャ」の政治的な道具となるのである。

N.J.は平和な極東の海をかき乱すためにやつてくるのではない。S.A.G.の第一の任務が

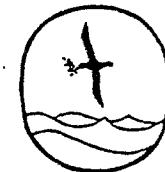
決定的な選択

海の軍備撤廃のための週末
海軍の軍拡競争に反対する
国際行動

Disarm the Seas Weekend

International Actions
Against the
Naval Arms Race

June 27-29 1986



■ 横須賀
六月二十九日正午から横須賀市臨海公園で一
コモンティード・29 太平洋の人々と力を合
せて戦艦「ニュージャージー」を止めよう
催された。主催は呼掛け人「十八氏による実
行委員会」。前夜からの雨が時折強く降る悪天
候であったが、各地から約五百人が参加。市
民レベルでは初の反「ニュージャージー」の行動
。前段はアーノック・カフェ・フェスティ
バル実行委員会のロック・コンサート「コロ
スカ・ギター」集会も音楽とスピーチを半々
とつて開かれた趣向。五七八個（核アマロー

■ 佐賀県
六月二十九日、熊本、福岡の市民グループ
が基地調査。県境では七月二十日県北福岡市本
部主催の反「ニュージャージー」集会が開かれる
モ。

■ 佐賀県
六月二十九日、熊本、福岡の市民グループ
が基地調査。県境では七月二十日県北福岡市本
部主催の反「ニュージャージー」集会が開かれる
モ。

（J）の日の行動は海洋での軍事化に注意を喚起
し、ニュージャージーへのよみがけ非核政策を促
進するためのもの。

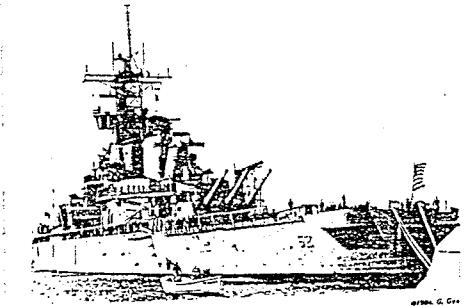
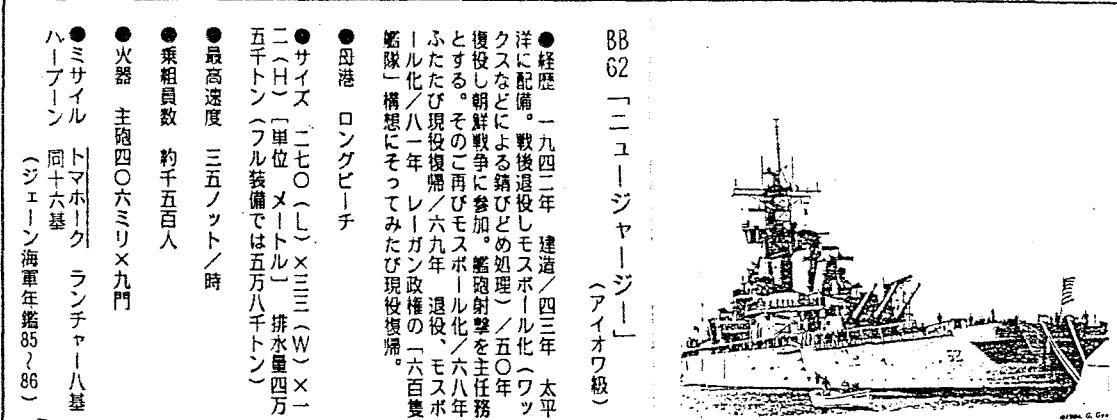
同連合の事務局長、エルモ・マナバット氏
は、集会の中で次のように語った。「（）の基
地には核が貯蔵されている」とは間違いない
。米ソの核行使で死ぬのはアメリカ人ではなく
「フィリピン人だ。」

オーストラリア：キャンベラ メルボルン パー
ス シドニー カナダ ブリスベン・エドワード島 ヴィクトリア
バンクーバー イギリス ワイト島 ハンプシャー州南海岸 ノル
ウェー クリスチャンサンド ルンテ島とアレンド フィリピン
スビック スコットランド クライド入江 グレン・ギャリー
シェトランド島 アメリカ合衆国 ファンデール (カリフォルニア
州) グロトン (コネチカット州) ニューヨーク プロビデンス
(ロードアイランド州) サンディエゴ サンフランシスコ ホノル
ル (ハワイ) そして 日本

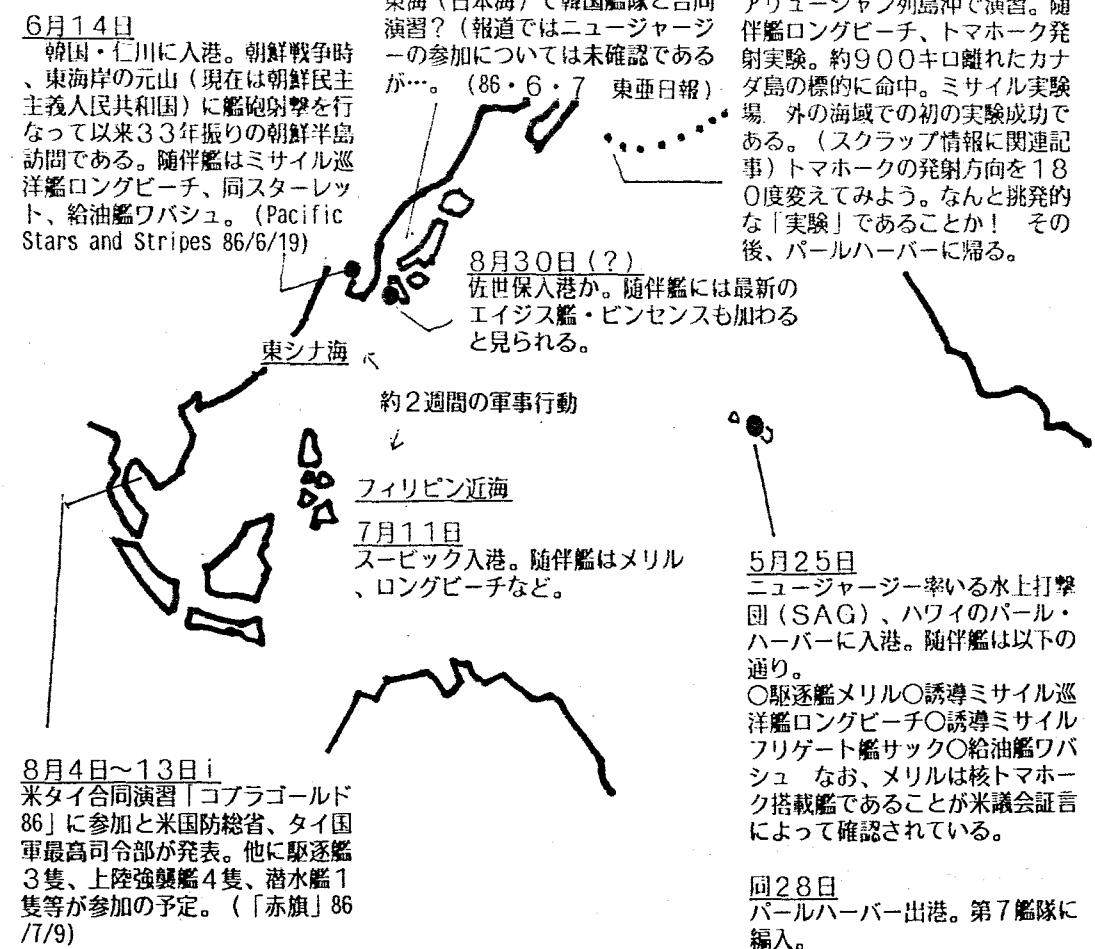
■ 合
6・29 アクション・マン・デーに広島
県内、中国・関西各地から約100名が参加。
主催は実行委員会。環球では初の日本人規模の
行動である。UNYCA会館での集会では武
藤一美氏が「これまでの核はわれの私
たち」と題して講演。続いて市内繁華街をテ
ラスを解体、空高く飛ばした。（前編）

■ スビック海軍基地 (フィリピン)
六月二十九日、約400人がスビック海
軍基地前をテモ、数百の風船を飛ばし、放射
能漏れを撲滅するメッセージを小艇に入れ
、川に流した。主催はマニラの非核フィリピ
ン連合。

（J）の前日、シルル・米国海軍長官はマニラで
アメリカは「ニュージャージー」との軍事同盟を
解消する意向であることを表明し、その理由
は「（）がアメリカの核搭載艦の入港を拒
する政策をとっているためである」とした。



戦艦ニュージャージーの動き 33年ぶりの朝鮮半島訪問
北太平洋ではトマホーク発射実験!! 86.5~8



戦艦N J 寄港阻止を

臨海公園 橫須賀 反核6・29行動に歩調

6/30 K

臨海公園 橫須賀 反核6・29行動に歩調

横須賀市汐入町の臨港公園
二十九日、反核・反軍拡
集会「コモン・ディクト(みん
なの日付) 6・29 太平洋
艦船同人二五七人 貢同
ノクの配備を許すな! 」全美
運動事務局代表三十八人が
呼び掛けとなり、寒天委員會
全員賛同二五七人 貢同

横羽山山麓の臨園公園で二十九日、反核・反軍拡集会「モノ・ティト(みんなの日付)6・29 太平洋の人のひとり力をあわせて戦艦ニュージャージーをとめよう!」が開かれた。雨の中、東各地から約五百人が駆けつけた。八月に日本海で沈没された核巡洋艦「ナイル・トマホーク」沈没の戦艦ニュージー(四五〇〇隻)にストップをかけ、白木の核米会は、太平洋沿岸諸国と欧米の反核運動組織「反トマホーク・アジア太平洋運動」、「北大西洋ネットワーク」、「日本では二十九日横須賀呼び掛け、世界十カ国で「六月開港共同闘争」として、「われ、日本では二十九日横須賀のほか、同じく日付である横須賀で開催された。

横須賀での集会は飛躍出で、参加者は三百人、主に学生で、横須賀と並んでニュージャージーの寄港が取り決まっていた佐世保でも七月同じ日開催される予定されている。

午後一時に始めた集会では、連動市議団代表三十人八人が呼び掛け人となり、寒天委員会は賛同者三百人、即体五十九が加わった。

午後二時から、行進は、一さんがあいさつに応じ、広島で被爆、手足を助けようとする母娘の姿を見た経験を語り、「原爆が落ちてから助けようとする母性愛をやりも、慈愛の時は何を知らざれしなかつたが、今は違う」と訴えた。

また、集会後、会場から米海軍横須賀基地正面ゲート前で、中央街のコースでテモ行進を行った。

横須賀と並んでニュージャージーの寄港が取り決まっていた佐世保でも七月同じ日開催される予定されている。

雨の中、500人が集まり、反核、反トマホークを訴えた

核廃絶訴え呉で集会

トマホーク洋上
発射実験も成功
【トマホーク】日暮若狭湾
派置】米海軍は、1回、北大平
洋で海軍駆逐艦ミサイル
「トマホーク」の発射実験も成
功したと発表した。トマホー
ークがミサイル実験場以外で
実験に成功したのは初めて。
実験されたのは対地攻撃型
トマホーク。実験配備された
海軍駆逐艦「ロングビーチ」
搭載のトマホークは三十日発
射したが、トマホークは列島
の山々の山の巣を越えて予定
通りの目標に離れた方々を爆
破的命中。回収された。

6.30 中国新(前) (全城版-60万部)

(8)

- ニコまで来た
今年のリムパック.

6.20 太平洋の海戦に NATOも参加

卷之三

6-6-25A
(7) **エイジス艦初公開**

〔SM-2MR〕(射程約百五十
キロ)八十架以上を搭載、同時に
飛来する最大十八目標に対し、

(9)

通信施設改修

86.6.17

相見

米海軍基地
在横須賀
機能アップへ

86.6.17

相見

●「前進基地 日本の
強化目論む米海軍

86.6.17

相見

トマ喰虫は元気!!

◇ 8・1 「アトミックカフェ・フェスティバル」8時半～10時半、サンライズ(03-3611)主催、参加者が180名で、映画上映、バザールもあっての盛りだくさん。参加費200円で、盛りだくさん。

◇ 8・3 「草の根平和の集い」8時半～9時半、日時不明、主催同実行委員会。

◇ 8・6 「よみうりランドイースト」1時半～8時、入場料￥3500、主催同実行委員会。

◇ 8・1 「アトミックカフェ・フェスティバル」8時半～9時半、日時不明、主催同実行委員会。

◇ 8・1 「アトミックカフェ・フェスティバル」8時半～9時半、日時不明、主催同実行委員会。

会計報告 (86.5.1 ~ 6/20迄)

(42入)

会費：￥123,000-
宣誓書料：￥4,000-
カニ110：￥40,150-
資料等：￥2,560-
前月より支拂い：￥57,373-
合計 ￥268,083-

(支出)

事務料：￥50000-
(6月分)
会場費等：￥4,000-
郵送代：￥52,910-
事務費：￥21,930-
電話代：￥11,100-
事務用具：￥3,700-
印刷代：￥57,200-
封筒代：￥34,743-
合計 ￥268,083-

主催同実行委 (03-1815-18547)
の原点を取りもどそう！ 8・5 反戦・反

核広島集会「広島市社会福祉センタ」4時
開場、参加費500円、同実行委主催・連
絡先 082-243-10051 (松江澄事務所) 他 8・15 にも広島で集会の予定

◇ 8・27 「核戦鑑ニージャージーを止め

ろ！」7・27 京都集会「講演・海棠新氏、
1時半～京都労働者総合会館 京都トマ連

(075-255-1261) 主催。京都トマ連ではこの他にも8・1～8・15まで

でニージャージー寄港阻止を掲げてハンストマ連に入れる予定

◇ 8・19 「ニージャージー寄港阻止 8・1
佐々木竹一氏(佐世保軍間研)を招いて、呼

びかけ福岡共同行動(092-641-179
23)、佐世保寄港の際には現地行動を九州

・山口アピールで予定 9福岡集会「福岡市中央センター、6時半～
ミスカで非核市民宣言運動を中心

に集会・デモを計画、又8月に入つて毎週

末に首都圏の各団体持ち回りによるピース・
キャンプを予定、8・1～10月にかけてやはり

首都圏の各地でミニズのピラミックデモが進行中、
以上の他にも吳と愛知で県下の非核自治体へのアンケートや申し入れ行動によるアプローチが8月中旬を頂点に進行中。

◇ 8・15 「今、国家を問う8・15市民集

キウイフルーツ入り
“ピース・チョコ”はいかが？

ニュージーランドの非核をええたとともに、日本の反核運動の広かりをつくるために活用下さい。1箱24個入り￥1200ですが3箱以上扱いには割引きあり。

問合せ下さい。ご注文はトマ喰虫社(03-498-6095)まで。

夏ベテなんぞ
フツ佛ばせ!!

市民連合 (03-1379-10043) 主催